

満3歳児 ちょうちょ組



幼稚園で、子どもたちが楽しんでいる活動・遊びを紹介します。

お家時間を過ごす中で、遊びの1つとして、また幼稚園の生活を思い出して頂けたらと思っております。知らない歌もあるかと思えます。インターネットでも調べることが出来ますので、是非検索してみてください。

【ふうせんの歌 ~ペーパーサートあそび~】



わりばしやストローを持ち手にして、風船を作ります。

その色の物(赤…いちご・りんご等)を書いてあげて、子どもが色塗りをし、塗り終わった絵を風船の片面に貼ってあげてください。

歌のリズムに合わせて風船をゆらして“〇〇の△△になった” のところでその絵が相手に見えるようにひっくり返します。色の名称を覚えるのも、楽しみながら行えます。



右のものは、ネット上にあったふうせんです。もっともっと簡単なキットをお子さんにお渡ししました。是非オリジナルを含め作ってみてくださいね！

ふうせんの歌の歌詞 (元の歌詞を幼稚園流にアレンジしています。)

- | | |
|---|---|
| ① 白いふうせん るるるー
そっとかぜにあげたらー
ふわふわ ふわふわ 白いうさぎになった | ② 青いふうせん るるるー
そっとかぜにあげたらー
ふわふわ ふわふわ 青い車になった |
|---|---|

→3番は 赤・りんご 4番は 緑・はっぱ にして歌っています。
オリジナルで歌詞を変えても楽しいかと思えます。

他にも、“おばけなんてないさ”“ライオンのうた”も幼稚園で歌っています。

【ちぎりあそび ～ビニールふうせんとビニールボール～】

のりやシールで色々なものを作るのが大好き！

これから、はさみなどの道具を使ったり、指先を使って折紙遊びなどと製作遊びを増えていくかと思えます。しかし今は、道具を使う前にたくさ自分の体を使うことが大切です。

新聞紙やチラシ、雑誌など生活環境の中で減ってきた分、紙をちぎって遊ぶ機会が減ってきています。

子ども達にとっては、ただちぎるだけでも楽しいのですが、そのちぎった紙が遊べるおもちゃに変身したらもっと楽しくなりますよ。

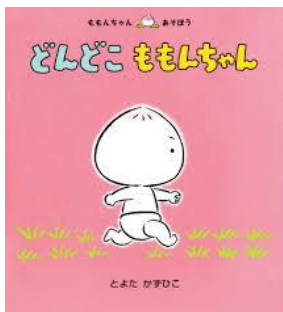
材料は、折り紙など色のついた紙・透明なビニール・わごむ この3つでできます！
やってみてください。

ちぎるちからが足りない時は、ちょっと切れ目をいれてあげてください。
そして、紙をちぎり過ぎて散乱してしまった時には、大きめのビニールに全部ちぎった紙を入れて、ボールにしてください。

当たっても痛くないし、何よりも片付けが同時にできますよ！



【おすすめ絵本 ～お気に入り～】



ももんちゃんシリーズ
ノンタンシリーズは
毎年人気です。

ぶくちゃんすてきなパンツも、
トイレトレーニング中に
よく見えています。

